



文責 岩根小校長 佐藤勇人

読書と新聞

★ 本との出会いを演出する

折々の遊びいとまはある人のいとまなしとて書読まぬかな

本居宣長

暇がある人も時間がないといつて、本は読まないものだという意味だそう。昔も今も同じことが行われていたようです。テレビや楽しい遊びがたくさんあり、パソコンで簡単に情報が手に入るので、「読書離れ」が起きて、不思議なことではありません。

しかし、秋の夜長に、人間模様を楽しみながら物語などをじっくり読む、事典などどことん調べなどは、実に楽しいものです。本をじっくり読むと、自分と違う世界、体験できない世界、自分と異なる考え方や生き方、思いもよらない素晴らしい出会いもあり、考える力、想像力、感性なども育ちます。

学校では、読み聞かせをする、大人が読書をしてモデルを示す、適当な本を紹介したり図書室に連れて行ったりする、名作と学習との関連だけに限定しないで広く読ませるなど、本との出会いを演出して、様々な工夫しています。(これは本宮市の教育の重点の一つでもあります。)



読書の秋を機会に、ご家庭でも応援してあげてください。

★ 新聞を活用する

もう一つ大事なことがあります。10月15日～21日は「新聞週間」です。本を読むことと同様、特に高学年の子どもたちには新聞を読むよう薦めたいと思います。新聞は、今、世の中で何が起きているのかとてもよく分かります。(詳しく読むと一冊の本を読むのに匹敵します。)

子どもにとって、学習の情報源や下調べにもなります。情報の読み取りや判断力・批判力を育てる材料にもなります。学習したことが活用されている実際を知ることができます。環境問題や貧困やボランティアなどを考える際の生きた教材にもなります。子どもにもわかりやすいよう、

各新聞社で「小学生新聞」を発行しているところもあります。ぜひ一度ご覧になってはいかがでしょうか。

メ ディアコントロール運動にご協力を

本年度岩根小PTAでは、市の方針を受け、メディアコントロール運動に取り組むことになりました。(詳しくは先日配布の文書をご覧ください。)

夏休み中の実践結果をもとに、PTA三役会で協議し、無理なく取り組める方法を取り入れましたので、各ご家庭で月に2日間設定し実施いただきますようお願いいたします。

なお、先日配布した2学期の取り組みカードは12月19日(月)までに担任へご提出ください。

入 賞おめでとう①

第10回もとみや駅伝競走大会

第8位 岩根小A

1時間29分24秒

区間賞(第9区) 6年 8分58秒

10月16日(日)、快晴の天候のもと、第10回もとみや駅伝競走大会が開催されました。気温の寒暖差



の大きい1日となりましたが、本校の選手は各チームで襷をつないで、全員無事に怪我なく完走することができました。今年は、例年より参加希望者少なく、3チームの参加にとどまりましたが、どの児童も今持っている力を発揮して頑張りました。

各チームの成績は次の通りです。(小学生の部参加は全26チーム)

◇岩根小B 第14位

1時間34分56秒

◇岩根小C 第15位

1時間36分10秒

11月4日(金)には校内マラソン記録会が実施されます。

今回の経験を生かして、より高い目標に向かって、さらに努力してほしいと思います。

